プラミペキソール塩酸塩錠 0.5mg「DSEP」 の生物学的同等性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

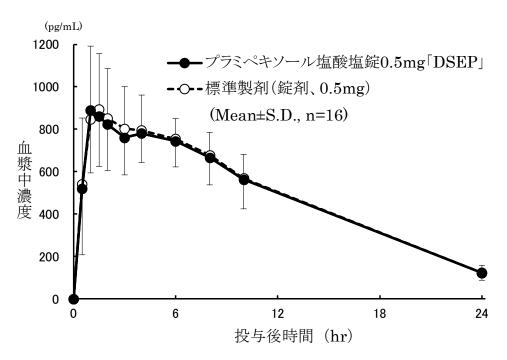
プラミペキソール塩酸塩錠 0.5 mg 「DSEP」と標準製剤をクロスオーバー法によりそれぞれ 1 錠(プラミペキソール塩酸塩水和物として 0.5 mg)、健康成人に絶食単回経口投与して血漿中未変化体濃度を測定した。得られた薬物動態パラメータ(AUC、 C_{max})について統計解析を行った結果、ガイドライン * の判定基準に適合し、両製剤は生物学的に同等であると判定された。

※:後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン: 平成 18 年 11 月 24 日 薬食審査発第 1124004 号

血漿中濃度比較試験

プラミペキソール塩酸塩錠 0.5 mg 「DSEP」と標準製剤を 2 剤 2 期のクロスオーバー法に従い健康成人男子 16 名に絶食単回経口投与し〔投与量:1 錠(プラミペキソール塩酸塩水和物として 0.5 mg)、水 150 mL〕、採取した血漿中プラミペキソール濃度を LC/MS/MS 法にて測定した。

測定結果に基づき、比較検討した結果、 C_{max} 及び AUC の常用対数値について、それぞれの平均値の差の 90%信頼区間を求めたところ、 C_{max} では $\log(0.9402)\sim\log(1.0804)$ 、AUC では $\log(0.9421)\sim\log(1.0260)$ であり、 C_{max} 及び AUC ともに同等性の判定基準である $\log(0.80)\sim\log(1.25)$ の範囲内であった。従って、両製剤について差は認められず、生物学的に同等であると判断された。



血漿中プラミペキソール濃度推移

薬物動態パラメータ

	AUC ₀₋₂₄ (pg·hr/mL)	C _{max} (pg/mL)	T _{max} (hr)	t _{1/2} (hr)	Kel (hr ⁻¹)
プラミペキソール塩酸塩錠 0.5mg「DSEP」	11868 ± 1451	1020 ± 178	2.8 ± 2.6	6.54 ± 0.99	0.108±0.016
標準製剤(錠剤、0.5mg)	12057 ± 1382	1011 ± 169	2.7 ± 2.3	6.56 ± 1.02	0.108 ± 0.016

 $(Mean \pm S.D., n = 16)$